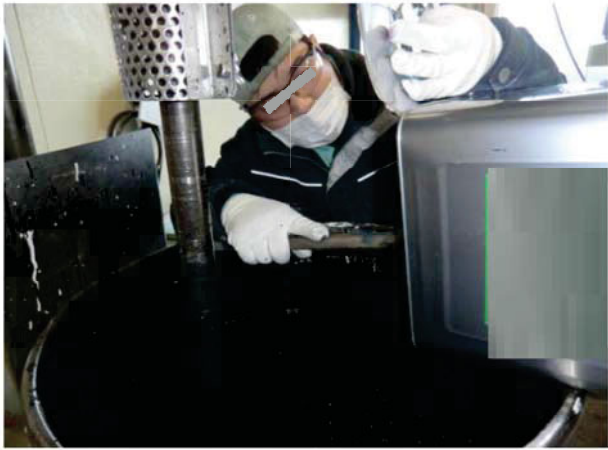


日塗工 整理No.(日塗工記入)	2016-48	労働災害状況調査表	
発生会社 事業所			
災害発生日時	2016年 2月17日(水) 9時30分 天候(晴れ) 温度(°C)湿度(%)		
災害区分	○不休災害 一休業災害(休業:△日)		
被災者	部門	協力会社	雇用形態 ○正社員、派遣、契約、その他()
	年齢	20歳	性別: ○男 一 女 勤続年数 1年11か月 経験年数 1年11か月
	傷病名	病名 (一) 化学物質の混入	
	傷病部位	眼	
災害発生状況	<ul style="list-style-type: none"> 塗料の仕込み作業時に発生 攪拌しながら石油缶より樹脂(溶液)を投入中にタンク内の塗料材料が跳ね返り、眼に混入した。 作業者は保護メガネを着用していたが、写真のように横向き状態であり、跳ね返りが保護メガネのサイド部分の隙間より混入した。 混入後、水道水でしばらく洗浄。違和感があるため、眼科に診断を受けた。受診結果は損傷なしと判断されたが、点眼薬の処方を受けた。その後の再診はなし。 		状況概略(写真orイラスト) 
	災害の型 ^{※1)}	8. 有害物との接触	作業の形態:○定常、非定常、その他()
	起因物:	タンク中の原材料樹脂	特記事項:特になし
原因分類	1.人的要因(man)		
	作業者の原材料仕込み方法		
	2.物に関する要因(machine)		
	保護メガネの隙間、帽子のかぶり方		
対策	3.環境要因(media)		
	他に回転しているミキサーシャフトに近づきすぎ、巻き込まれの可能性大		
対策	4.管理的要因(management)		
	仕込み方法に個人差があり、徹底されていない		
	仕込み手順書を作成し、作業者全員に再教育を行った。		
	(作成した手順書)		
対策	<ul style="list-style-type: none"> 仕込み手順書、石油缶投入手順書、残塗料掻き出し作業、巻き込み防止対策 石油缶切り方手順書 		
対策分類 ^{※2)} : 1-2、1-6、2-4、2-6			

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)